要請番号（JL02125A33）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	H107 助産師	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

コッコン州病院

3）任地（ コッコン州コッコン ） JICA事務所の所在地（ プノンペン ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ﾊﾞｽで 約 5.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は1979年に設立、州内のトップリファラル病院(CPA2)として機能し、郡病院(州に1院)、ヘルスセンター(州に19院)から比較的重症の患者が移送されている。配属科の産婦人科を含む6つの診療科を有し、総病床数は約70床、1日平均の外来患者数約100人。州の実習病院であり、郡病院やヘルスセンターに出向きトレーニングやワークショップを定期的に提供している。産婦人科の病床数は15床、月次平均分娩数約100～150人、内約10%程度が帝王切開である。私立病院はコッコン州にはなく、周辺地域の大半の患者は同病院に来院する。同病院に協力隊を派遣するのは今回が初めてとなる。

【要請概要】

1）要請理由・背景

当国の新生児死亡率は2000年3.5%、2010年2.1%、2020年1.3%と改善しているが、周辺地域と比較すると未だ2倍程度高い。多様な課題が混在する周産期医療の現場の中でも、歴史的影響による医療従事者不足や地方部における助産師の経験・訓練不足は課題である。また当病院では医者は他の診療科を兼任しているため、難産であれば対応するが、通常の分娩であれば助産師二人で対応する。そのため助産師に求められる業務は多く、助産師のレベルを一定の水準に引き上げることが喫緊の課題であり、現場で助産師の指導、支援を行うことができる協力隊を求める本要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 衛生環境改善及び助産サービスの向上に寄与する。
2. 患者記録や物品管理など、効率的なオペレーションのシステム作りの支援を行う。
3. 産前産後指導・退院指導・母子看護等につき同僚とともに取り組みながら指導・助言を行う。
4. 助産技術の問題の明確化とマニュアル作成、勉強会の実施を行う。
5. 月に数回行われる郡病院やヘルスセンターでのトレーニング、ワークショップに同行し、指導、助言を行う。

尚、着任後は日本でなくカンボジアにおける助産のスタンダード・国として定められた各種プロトコル・アルゴリズムを理解し、その範疇での知見の共有・選択肢の提示といった側面支援活動を行うことが大前提となる。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

血圧計、聴診器、ドップラー、吸引分娩器、新生児用アンビューマスク、酸素濃縮装置、オートクレーブ、CTGモニター、成人用心電図モニター、インファントウォーマー 、赤ちゃん人形など

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先の同僚:
院長:男性 40代
産婦人科:医師2名(女性チーフ1名、男性1名)・助産師8名(全員女性、かつ3年制もしくは4年制の専門学校を卒業)

活動対象者:主に上記助産師

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
クメール語	クメール語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（助産師）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：経験に基づく支援が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（22～38℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

同産婦人科では、助産だけでなく婦人科の医療サービスについても助産師達が提供する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.